

クリスティーン・ブライデン

訪日特別講演

本人の視点で認知症ケアを考える

～クリスティーンと共に～

平成 29年4月22日(土)



2015年4月 太平洋上航海中

● セミナー概要

オーストラリア在住のクリスティーン・ブライデンさんは、政府要職に就いていた1995年46歳の時にアルツハイマー型認知症と診断されました。当時は3人の子供を育てるシングルマザーでしたが、退職し認知症との闘いを始めます。2年後、ポール・ブライデンさんとの出会い再婚、二人三脚で認知症と向き合っていくようになります。

2003年以来お二人は日本を何回となく訪れ、「認知症とはどのような体験か」「認知症の人は周りの人や行政に何を求めているのか？」などを語り、これをきっかけに認知症の人への見方やケアのあり方が大きく変わってゆくことになりました。

2017年1月で68歳を迎えたクリスティーンさん、認知症になって22年、人生のほぼ三分の一を認知症と共に過ごしてきました。今回のセミナーではこの貴重な体験を基に「大好きな日本でいま伝えたいこと」を熱く語ります。

● 出演者 (予定)

クリスティーン・ブライデン Christine Bryden ポール・ブライデン Paul Bryden



佐藤雅彦
認知症のひと本人



遠藤英俊
国立長寿医療研究センター
研修センター長



武田純子
グループホーム福寿荘(札幌)
総合施設長



藤田和子
認知症のひと本人



沖田裕子
NPO 法人
認知症の人とみんなのサポートセンター代表



永田久美子
認知症介護研究・研修東京センター
研究部長

● 日時 平成29年4月22日(土) 13時～16時30分(開場12時30分)

● 会場 帝京平成大学 池袋キャンパス本館
沖永(オキナガ)記念ホール
東京都豊島区東池袋2-51-4

<アクセス> ① JR池袋駅東口(下車徒歩12分)
② 地下鉄有楽町線 東池袋駅(下車徒歩10分)



● 定員 750名

● 参加費 セミナー参加のみ(A) **4,500円** 新刊本2冊とセットで購入(B) **8,000円**

● 主催
・2017春 クリスティーンを日本へ招へいする会
・地域活性化協同組合フロンティア

● 事務局住所: 東京都港区芝5-27-3-401 TEL:03-5444-5448